來栖媚商局畫。若松商務官

吉野次官。工務局長以下師

告會門海。場 等の諸氏出居。吉野次官さ来 特の諸氏出居。吉野次官さ来 村局長の稲告の後協輔に人つ たが、之を機會に業界を続一 し一致協力して政府を支持す るここを氏間側で申合せた後 左の決議を爲し正平散曾した シムラ曾商に人籍が問題さ なる場合関常業者を現在地 に滅し政府代表さ協順して

工業組合土田、松島、人絹聯

米國の金販賣許可は

國境の密輸を

取締るため

弗の平價切下げけ行はれ

**他出組合安部。爾井、染色** 

すべく昨二日午前九時半よりはシムラ曽商人捐酎策を決定

(東京一日酸繊維)商工省で

ムラ會商

、絹對策官民協議

京の客

輸入制限令

人貿易額

日商工省で開く

するもので観られる 中機領事破骸に依れば、整備 中機領事破骸に依れば、整備 中機領事破骸に依れば、整備 七月中全端輸出入貿易總額は を記一の方が、一月以降累計 は輸出二億七千二百八十六萬 四、輸入二億七千二百八十六萬 四、輸入二億六千七百八十六 西国で四百九十九萬間の輸出 超過を示してゐる

十九萬圓 出超四

百 九

計画の重要部門をなしてるる すであるが右は國民経緯の加速 印 は 滿鐵、烏鐵連絡協定 破棄と看做

た設した協島連絡協定審楽譜 をに動するウスリー側の反駁 特別書は二十九日ハルビン事 特別を通じて手受され、その 大要が一日午後端睫本社宛に 理を行ふ時は三ケ月以着に選 素を行ふ時は三ケ月以着に選 を図すさべに拘らず離慮が これを図さざりしは協定に選 八日補機よりウスリー機道宛〔大連二日酸超通〕去る八月 満鐵の態度決定 一年協定改訂別に際し何時に 一年協定改訂別に際し何時に であるから八日階號告を以て としての反駁等を翻送し再び こしての反駁等を翻送と再び としては正文到着次第一 脆韻罐 勸銀大幅の

貸付利率引

下を決定

鳥鐵との

技路宴を提るこさもなつた に民間有力者を招待しの頼任 に民間有力者を招待しの頼任

で制度を施行するここに致し して先づ密耕作、販資、密吸 飲の整習を打破し、阿片の耕 作・販費、吸飲を完全に政府の 作・販費、吸飲を完全に政府の がの整習を打破し、阿片の耕 でして後之か がの整理を対して後之か も創設以来日朱だ浅いのでありますらから具体的の数字を以て之が結果を申上ける際にはまいりません

の間心を持ち各常島を鞭撻 してぬるが右につきハメビ してぬるが右につきハメビ

に就て

て財(五)政

0

財政部總務司長 星野直樹

諸部門の電化

また最近に至りモスクツの電 機工場「スクリン工図」で優秀 なるトラレスフォーマーを製 秀作し世界時に有名なゼモラ 地歩を護骨するに至つてるる 生業機材の戦化就中人件費。 説が、能力、の親角より交通機 送、能力、の親角より交通機 送、能力、の親角より交通機

以上納州國の財政就中歳人の を要するに納州國の財政就中歳人の を要するに納州國は極めて機 を見きりは必ずしも逃がでは ないかも知れませんが一日一 ないかも知れませんが一日一 芝居はど春にの焼しみが多い時

なる歩みを続けて行き、以で 長崎氏の要もざる同情で支援 に依つて今後も養く此の堅質 東京を離れることが出来ない仕事を 東京を離れることが出来ない仕事を かった。 第二にはちょつと

東は世界第一位にあるさ云ム を発展プロセスに於いてはツ 明は世界第一位にあるさ云ム を発展プロセスに於いてはツ 明は世界第一位にあるさ云ム を発展プロセスに於いてはツ 明は世界第一位にあるさ云ム

尚本夏期日本皇軍が高契繁茂

一片さでありまして、此る

たのであります

他们でも続きれたのかい」は 整整なんてそんな気のきかないっ は の「さうだなあの出来上がるまでには、まだ一月や二月はかよるだら な調子に答へた。

■屋を建版し、選には日本暗なる歩みを続けて行き

て競事中の種事であります。

す職には講洲の財政経際に国 各地方に於て進行中でありま して、この両査の完成致しま

東京 である。 「電域子、ボグラ間番タリフで 大十五銭、エルピン、電域子 一 前 一 般 面人 の要望を 光 た し 他 面 北 壁、 島 戦の 連絡 タリフ を 親密 な ら し めん こ する も の で あ る の新任披露宴遠藤總務顧長 八日開催

全般的に三割引下ぐ

一なっとっと通り返すやうに さういつて笑った。が、大賞はそ んなことには怯まないで、樹帯無い 人の大きな話で、 るるんちゃないよ。 僕は悲聞を続 て果れたねっどの給もどの給もみ なんてひとつもありゃあしない 『さうさっこの秋照版を見にいつがからつていふんだね』

けて類似へ行くつていつてるたが、時から大略には、暮から正月にから、 んとに持つて来いだっはよろうんだから、今度なんぞは既には Haga なかける位ちゃあ胸き足りない。あれかける位ちゃあ胸き足りないと。曜を吐き 起で踏みなってやりたいほど、約 を描く気になったんだね」 「何吟頭その繪は出來上がるんだ」 「はムムムム」それで生きた論

事しろ疾動な動付で、ひどく質面目 といつて聞いたが、しかし大質はむ というで聞いたが、しかし大質はむ

. 保管確實

派 質品 安 膏

祝町子目七四 博多屋

時天草丸で来朝した。今朝着「ウ夫妻ご共に昨二日午後三」 「教質」|日養師値」 北観空跡 一日敦賀に到着 氏 玉を碎く 吉 (高根秀浩畫)

代表が一つ

さう蒸一が咳くやうにいふといかけるやうにして、た質の方でも蒸一の延脚下の人変を開めたと見えて、脚下の人変を開めたと見えて、脚下の人変を開めたと見えて、脚下の人変を開めたと見えて、脚下の人変を めく 幕CID をに触みに来るやつがあるものか」と同ら断るし、また誰がこんな宿無しと同ら断るし、また誰がこんな宿無し がんだい」であるとんな仕事な んだい

日本清山 大 和 详 行 本清山 大 和 详 行

遺金 高價買入

廣灣屋商店

養宴様横人(電話四八二〇巻)

女が 無来美あり度し

大質はにや~ 笑ひながら殿 人の女に騒然したといふことだけ にも間せないよっが兎に角ある二 てさあっ そいつはちょつとまだ難 大質は何の内ひとつ彫かさない程を 明らないよ……」

と一緒に来るやつなんてるやし 英一の方でも微笑を照に浮べ は微笑みをしながら、 低の知れないやうな誰でおつと恋 「何だの機能らず女の事か… ほどひや」かにいつて、ちろり の顔を見詰めてゐたっと、英一 ん、パレットナイフなんぞに 新京帰地下を登電話二九元六 本人直接来派あれ 本人直接来派あれ

で自ら嘲るやうにいつてから、 大質はもうすぐさう皮肉な例子 『うん……o 君だつて見に來て 「歌るやつがあるんだね」 一 強つてるないが、女の手には血がいと見えて、こんな芝居でも見なの第一パレットナイフには血が の強ってゐるよ つてゐる方が気がきいてゐるから 



紹介處萬成此

御

込あれる話三八二八番 (食事的股份有 0至急伸申貸事務所)

東三條通三八謝公館南野 加 尺 八 南 加 円 八 南

最上電

球各種

紙 **医**野商會

値段は大勉强致します

御下命を……祝町ララギ

多量着荷致して居ります

んな死んでゐる

…. の見られる締

株女、前主にき女 初心者歓迎出張教授の御招聘 ではます ではます ではこ五四四番 ではこ五四四番

**電話三八五一番** 

連大店本 松井電氣商會二 鏡





町野吉春長

台灣 バナナ

シントン 滴たるかはり 味のよる 郎梨 トロラガ

甘熏 太 長二八八七香 郞

内地本場より

タ……三十

ターニー十

本年初めての御目見得

廿世紀梨 架は世世紀 古 閑 百 百

百分……十八錢 百匁……十五錢

御疊

は

上花國 吳產 鵜殿兄弟商會 用 電話二四八二番へ

臺

世帶道具が揃ひました!!

家具に敷物 新京日本福通 品 ]] 洋 E 34 行

1 行 一同金八十銭 世界度 一回金八十銭 世界度 一回金八十銭 世界度 一回金八十銭 世界の 一回金十八十銭 世界の 一回金十八十銭 世界の 一回金十八号 至自 九八 月月 八三 +

日日案內

年 \_ 回 0 日日 大 + 奉 Ħ 間 仕

場臺灣 ij 實加演工 特賣

致して居りますきつと御格好のものが御手に入ります。 見逃しなく御來店を御待ちして居ります りますきつと御格好のものが御手に入ります、是非此好機を御點餘を陳列し加工實演を御目にかけて然も産地の卸値にて提供

岩田サンゴ店出張

行

者に職を與へねばなられと云ふことを常に頭に置いて居たのである 領は單によき海軍を持つ必要を感じたのみならず同時に建艦事業によつて失業取も直さず何國にも劣らの世界第一の海軍を作ることになるのである、ル大統を踏み出すものであることを希望する、ロンドン條約限度まで建艦することは余は建艦開始がロンドン海軍條約によつて定められた限度までの建艦の第一步

關東軍擴張即

陸軍省ミ参謀本

部で審議

管理局官制は之を廃止す

郵局官制

郵便貸替及郵便貯金の現業管理に属し郵便。小包郵便の場合は交通驱總是の

大同元年数令第五十八號電政

本官制は公布の日より乙を施

しきつた住氏を最近漸く活

八田副總裁

富田局長と 小坂前次官

鹽を用ふ

年後七時五十分來京、ヤマト
近く來京する

南嶺に故勇士の

日四月九年八和昭

**有名な船の名前で驅逐艦には有名な揮軍縣校の名前で潜水艦には深海の魚の名を附した網箍軍長官は新建造艦に夫々命名したがその名前は巡拝艦には都市の名。 砲艦には 有** 有名な戦争の名。航空母艦には昔の

米の大建造計畫につさ

## 海軍消息通語

末即も一九三五年のロンド末間今回の建艦は、明後年

間るに日本がロンドン條約は兵人の豫を外であつた。 は兵人の豫を外であつた。 は兵人の豫を外であつた。 率は中程で計三であつたが 技術後を早急になすべしさ 大摘後を早急になすべしさ

開稿をするが、夫はお門造なものである、新る大建隆なものである、新る大建隆なものである、新る大建隆なものである。新る大建隆なりのがある。新る大建隆なりのは経済ではて見や角の はでアノリカが来るべき個が認めた十ケ年海軍休日 の延長であつた。スリンソン長官は何5にも劣らわ世 元つて好るが。この精神を 元つて好るが。この精神を に之以上の大計画を含す びの最輪だ、アメリカが、失はお門 の成果は推して知るべしC 軍會額に臨むさすれば、1 「東京二日被滅通」中央監糸 管では二日年後二時監糸會領 で評価委員會を開催の結果。 今秋のパリ切奈領業會議には 找代表さして滯米中の各監報 合會副會長加黎知主氏を派遣 するこさに決定した

突泉縣は

既往貸付中利率高台三億五千

(東京二日健認通) 動業銀行

利率引下げ

常分中央部管轄は 選問さなつて現れ、突泉縣は 選問さなつて現れ、突泉縣は がは強に漢族對蒙古族での民族 が関東南分省さの區劃問題 に於てはその後引続きまたが中央 の中央部に移管されたが中央 の中央部に移管されたが中央 付にして利率年七分三厘を地整理組合。産業組合の貸売を選出に 活り利率引下けを行ふ 一百萬四を十月一日より左の 越へるものは七分二厘に引

首相今明中に

藏相を訪問か

國策問題につ

的にする必要あり七 き重要協議を行ふ

救療の美名

に隱れ

米國を 中心さして一つ

土地區劃整理組合貸付に

けるに央

海軍擴張をする米國

モンロー

主義は領土維持の楯

**胸東大佐 關根郡平** 

海軍政策に進むには如何な。斯様な國策か

貸替安定協定を拒絕した信息かれた世界経濟管額に於ては

伊朗の車るる歐洲大陸金本位

はわる。これが新しい型式の さして居るのではないかさ思

手續きを執つに 政府に對しアグレマン請求の ツ國際絹業

藤氏を派遣 滞米中の 勸銀の旣往貸付

治安維特に支障を来す既れ

一項の解決に何等かの評

日夜春列車で郷里静岡へ二週は亡母堂の遺骨安郷のため四個観新京警院長塚本良顧博士 塚本病院長歸省

一、人心の助名を、たの理由により、研究の結果、左の理由により 人心の動揺甚しきものあ 

連日陸軍省で参謀本部場合會上の基礎故、陸軍中央は取りの問題が明年を議刑事件費計 四部隊長

同地附近一番を脱級したが同は一日飛行機で 駐率に到着 豊寧を視察

治の何たるかを充分理解して

行は二日午後四時三十分で想林彌鐵嶼散。村上同郷事の一 全満勞働統制案の

十月一日より實施 は七分五厘に引下ける
は七分五厘に引下ける
ものは七分二厘に引下ける
ものは七分二厘に引下ける
ものにして七分八厘を越へ
るのにして七分八厘を越へ して七分川里を起へるもの 統制機器を設置等機者需給の維持確保の見即より全調等価値の見即より全調等価値 安定せしめるこ共に、年来で関数を闘り勞励階級の生活

日備聯合勞働研究會議を開催解決を圖るべく數次に且つて解決と圖るべく數次に且つて 息々その大綱決定を見たので具体案の作成を合いで居たが

6字、六月初旬から倫敦で開 に帰河し金貨本位制を停止し もなくインフレーション政策を採つたのであつたが、簡 は就任後緊縮政 来る五日開催される軍特務部 民政部、軍政部共同協議會に ・ 全議治安の確立を圖るため日請合御の講別や働るため日請合御の講別や働者配合を行って、其の内容は総秘に ・ 、 学働税制を徹底せしむるため現在勞働者配給を行って居る編昌華工會社を始め 有種苦力供給機制を徹底せしむるため現在勞働者配給を行って居る編昌華工會社を始める で居る編昌華工會社を始める で居る編書華工會社を始める で居る編書華工會社を始める

現政府

で て各方面より甚大の興味を以 で で を 前 が 動 に し 大 受 動 を 米 す も の さ し で と い ふ に あ る 模様 で あ る が 。

算率問題は 誠にデリケート 自分には解决の確信がある 新任専門委員が氏語る

二日午後二時敦賀人港の天草 の北京銀行のパチシニコフ氏は で銀行のパチシニコフ氏は で銀行のパチシニコフ氏は 

数大十三

滅相の健康恢復

七日歸京

| 日後親語 | 七月下旬 | 日東京二日後親語 | 七月下旬 | 日東京二日後親語 | 七月下旬

するに決定。即日ボーランド に就き誰で設飾中であつたが 二8内田外相は避際聯盟帝或 一二8内田外相は避際聯盟帝或 が長伊藤建史氏を拔摺

帝の末期に於ては世界戦争後 の諸範約を基鍵さしたステームソン氏の所謂不承認主義なごも確に調取の一さなつたの であつたが。今や佛蘭西の率 るる歐洲大陸經濟プロファに對抗 は英帝司語響プロファに對抗

って。

拘事は何々せよご命

め或策略にある諸機関に

な研究を譲け最後に伝統を

此の間、米国は失業枚階

除の緒方策さ云ム順次に綿密策遂行に對する障碍。障碍排

大統領が劉策目的を示し図

さすれば南者の衝突を來すこのが斯様な頭頭を送りしやう

百八千三

引揚け帰原の質である

協議を遂げる豫定ある

ド公使後氏

伊藤述史氏

ることが其の一であること

駐ポーラン

持して行くここと世界到る遠 な主義であるこ一般に信ぜら な主義であるこ一般に信ぜら な主義であるこ一般に信ぜら

充分な 軍備、殊に海軍 を以て之を支援しなければな を以て之を支援しなければな

は秋冷さ共に身体の具合良好は秋冷さ共に身体の具合良好は秋冷さ共に身体の具合良好は秋冷さ共に身体の具合良好の懸護信づき諒解を求め更に変質を関すし臓論を統一してに変しに凝けることになったが、変調が関すしばいることになったが、変調を関すし臓論を統一している。

部制限問題の根本的解決を 株制、 語給調節を開着にし 税具並びに帰順兵匪の勞働 では、 語給調節を開着にし

1、網籍法並びに戸籍法の制定を促進し労働者の移動を定を促進し労働者の移動を

第三條 名郵便吸管理局を通り 一人 簡任 下の職員を置く 日本 長 二 人 簡任 事務官 三十人 簡任 事務官 三十人 萬任 二十人 篇任 人 篇任 に解する事務は之を交領部に体式管社の設立に伴ひ回會社

院各が官制中方の組合改正 院名が官制中方の組合改正 株式合社に関する事項を管 発達部構長は満洲電信町語

三、 顕洲 電信電話株式 自吐に 第五十條に左の一號を加る 闘する事項 行す なやは条布の日より之を施

ささして一先づ落着を見た ちに異安省に編入されるこ 法が約けられた場合には直 和蘭政府 制限を實施

白河の溯行

「東京二日酸湖塘」オランダ公使酸外務省着電、オランダ公使酸外務省着電、オランダ政府は三十日附け官程をもつて九月一日より十一月末広去晒品布に輸制限制電制

九三二年三の巫均月別は権入 価緒布の日本割當では三千三百 総布の日本割當では三千三百 結果未晒布は一九三一年さ 南アフリカ聯邦省島の官明

南阿聯邦でも

日本品に

品の大量輸入を防遏を心が含め日本よりの輸入品にして従来発税品にりし各種品目に新税を課し、これで同時に七曜年の時代に對し日亜神士協定即ち日本個人を製生の大調に使宜を異へるを約せる一九三〇年の申合せを要薬されたいる建

「ケーアメウンニョの間番」

大学二日度の通り一時側行不可能さ見られてめた白河の 状態は衝次好種の一急を辿り のとある。 歯ほ外週から英租 界下手回船場並びにその他の 群所の浚渫が鳴舶され、先づ 十日過ぎには吃水十尺、船長 十日過ぎには吃水十尺、船長

博のため

生の整々用ふさころかあつた 明四目の講別で慰整祭に参列 のため引頼き滞尿中で、三日 では、八田副穂裁のみは

は大連一の は大連を は大連を は大連を の七白五列車及一時 十分華天麓七白四列車の二階 列車は博覧を も大連を の七白五列車及一時 一分華天麓七日四列車の二階 ので五日より膨止されるこささ なつた

祭の事務を分離せしむるこ指定し區駅を定めて現業監

作・新京曙町四丁目使用者ノ氏名住所

話の監督に属する事務を掌語の監督に属する事務を準に属する事務並能の管理に属し郵便、外便管理に属し郵便、小便等では、小

新力様 届官は上官の指揮を 新力・粉を撃る 本官制は公布の日より之を

一、社員/氏名住所出資/種類及責任 類及責任 類及責任 類及責任 東京市氏中野區相生町十 二番地 二番地 常設 カ請負業(二) 回戦ニ附伊スル事業  十五分引返し、十日午後十時 日午前八時着京、八時四十分 坂崎遺氏は令息一名記律、七 坂崎遺氏は令息一名記律、七 坂崎遺氏は令息一名記律、七

トな関係にあるが之も自分 算率に就では特にデリケー

郵政管理局

官制其他制定

満洲國で近く公布

**原代表來京** 法關係者會 定することしなったが右伸官連局官制・及び郵局官制を制

東京震護士會代表版出豐吉氏はか八名は三十一日大連警鐘をはか八名は三十一日大連警鐘をはい、名は三十一日大連警鐘をされる繰게過司法婦保着會に出席のため来京滯泉二日間の砂定で護都ホテルに投宿のはず、一行の氏名左の通り乗秋 商養、大塚 春富、鎌田景吉、山本峯吉、山本正一、間原長次郎、武藤親、世経榮、南韓太郎 制制定の理由は

さし存績せしむる必要な 合併の構別電信電話株式を を研の構別電信電話株式を

事務取扱の範圍は受罪部機系三條 野島の名稱。位 以及

長之を定む

認むる地に即寄代辨所を設置むる地に即寄代辨所を設

中三条地 在昭和八年八月二十五日登記 在昭和八年八月二十五日登記 大大會社校立 大會社 大會社 大會社

郵政管理局官制 第五條 各郵船に乗して左の交通部機長之を定む

野寄代辨所に制する規程は

一、代表者/氏名 一、代表者/氏名 一、代表者/氏名 一、化計 /氏名住所出資/ 金二萬國 無限 本石伊乙助 島圖縣順大街二十三番地 金五千國 無限 本石伊乙助 一、神市沙河口資金町百五 十四番地 金五千國 有限 旬田 玉冶 新京日本接遍八十二番地 登五千國 有限 旬田 玉冶

おこせか

の業務の監督に耐する事務して精洲電信书話株式會社交通部總長は鄭吹管理局を

1 二自四十五人 萬任

第二條の野以管理局は乙をか 野便、小包野使野、便便監替して事務収扱の範圍を定めを報らしむらここを得を報ると 及郵便貯金の現業事務を挙 第六條 各野局の定員は交通 新木條 各野局の定員は交通 事務官又は雇のを以て之に明治長を置き

一、投立ノ年月日 昭和八年 八月三十一日 一、菅米ノや額 金五千周回 一、菅米ノや額 金五千周回 一、奈株二付排込しまみ株金 額 金十二圓八十錢 一、久寿ラ電ス方法、日本町 古林及満洲峡政府公権二掲

第八條 事務官は上官の命を揮監督を承け最務を奪る

郵局長は郵政管理局長の指

本載ス ・ 取権役人氏名住所 山内 解決 東京市中野區 米川町三十四番地 三 多 頻京吉野町四 丁目十二番地 大冲市白菊町 二十三番地 大冲市白菊町 二十三番地 大冲市白菊町 二十三番地

一、監查役人氏名住所 西山 左內 大連市岬明町 大十二番地 一、監查役人氏名住所 一、监查役人氏名住所 一、监查役人氏名住所 一、监查役人氏名住所 一、监查役人氏名住所

が果上の上心中日補名局の に堅く信じてるる 事 往 來

▲率田少佐(少吳三十九卯等附)二日午後三時廿五分哈附)二日午後三時廿五分哈附)二日午後三時廿五分哈市より来京
本林湖城總裁□□午後四時三十分養婦沙
本八田湖戦副總裁同
本八田湖戦副總裁同
本八田湖戦副總裁同

強士は上官の指揮を承け技 受け事務に従事す 第八條 技正は上官の命を承 ▲酒井榮藏氏〈正義調本部堂

商業登記

● 合實會社加藤市行變更(支 中五番組 十五番組 十五番組 七昭和八年八月十七日登記 右昭和八年八月十七日登記

第一條 郵政管理局の事務分 網に従事す

五 赤崎新食セル一階ノー 香業所 新京日本帰頭八 香業所 新京日本帰頭八 香業所 新京日本帰頭八 香業所 新京日本帰頭八

京市野區相生町十二季 

II T を安心に

4

買べる。日

**疗** 九 年 八 和 昭

掃匪

保甲制度復活說有力

が友人を訪ねて和泉町二丁目町土本請負業坂井速(四一)出

一犯人 は古林等等高調亭(五一)で新京北門外駅市場双成枝 - 宿人で新京北門外駅市場双成枝 - 宿人で新京署町市場双成枝 - 宿人で新京署町

由比、渡邊の

電報電話局長等

鄭重な見舞電視を送られた

方を申込んだので當局では厳トスに反驳を訴支援の會を三二

の食、反ファッショ同盟其他之を支持するソヴィエート友

(東京||日韓國頭||上海で開

二一日午前大時二十分四本街輝を乗して新京近く秋火信號所を正が丁度午前九時二十分頃が下度平前九時二十分頃に時車せんでする時老幼に時車せんでする時老幼に時車せんでする時老幼に時車せんでする時間を乗り続いた。

はかりこなつた此の状を はかりこなつた此の状を はかりこなつた此の状を はかりこなつた此の状を

邦人澤手の親切振りを賞和しめた、並居る演員の事中には親口同音に右の事に東市

務所に收容中の尾崎元判事は「東京二日経認識」市ケ谷刑

邦人騎手は造かの切外

(四平街支局種)

あつた

道に迷つて歩く男を

棍棒でなぐ

3

性悪な満し

(可認助便郵種三条)

**乘車に間に合はす** 

を背負

林總裁夫

傷病兵士慰問

お見舞金を贈る

耿火信號所邦人驛員の親切

けたが聞もなく細命した

收容中の

轉向を誓ふ

日下瀬京中の林備洲槐栽富客 をかけ、なほ兵士選一気へ見目下瀬京中の林備洲槐栽富客 とかけ、なほ兵士選一気へ見目下瀬京中の林備洲槐栽富客 とかけ、なほ兵士選一気へ見

これこそ日滿親善

制定一見有力では

のに至つた、中央治安維持委

ト大個を地場的いて九月一日を明し南東地以南東側を部の ・世界側し従来の海暗い頭り を一變せしめた、これに刺激 を上めて居た朝日地波出所管 を占めて居た朝日地波出所管 を占めて居た朝日地波出所管 を占めて居た朝日地波出所管 を占めて居た朝日地波出所管 を占めて居た朝日地波出所管

保甲令担塞を行はしめて居る員會は日下民政部書稿をして り弦に久しく忘れられて居た

なる保さ網して之に保長を といかる、雷神の制度は十 にかかる、雷神の制度は十 にかかる、雷神の制度は十

が、日帰南気局は更に恒久

時代の獲制度たる機制及び支料繁を考究せる結果、濃朝・

出閉管内の出別に就いては新い野い新京の照別に就いては新

交叉點及陶廣場に否二百ワ

うそから出た誠でちょつき歴 東に類のない洵に美事な放れ 東に類のない洵に美事な放れ 東に類のない洵に美事な放れ である、動機は見らあれ、 東談は事物でなければ駄目だ でからである。動機は見らあれ、

山下の草澤の間から出た蟹吹麻臓は勿論をの力を大いに使麻臓は勿論をの力を大いに使

ツビ明るくなる

新和會が協力して

街の電燭を明るく強盗防止

一調査 「係で準備中

同僚を射殺 過つて

滿洲國 **★天圖書館長 衛藤利夫** 

ましても疑馬カトリフク敦 知れませんが、少し以資金でである。誠心誠意氏の利脳安節は左機ばかりでもないかも、着たるものは道の慢得者具現及ばぬ常敬をうけて居る。 雲 つた、體あたりさは何か!王支那の王朝は護度代つても孔 漢人は康原に急所を衝かれて支那の王朝は護度代つても孔 漢人は康原に急所を衝かれて 概して之にサービスさ である。誠心誠意氏の利福安である。誠心誠意氏の利福安である。誠心誠意氏の可能得者具現無強作にコロリミ夢つてしま

では漢人に對しては十分の数では漢人に對しては十分の数では漢人に對しては十分の数では漢人に對しては十分の数では漢人に對しては十分の数では漢人に對しては十分の数では漢人に對しては十分の数では、第一次の数では

て所謂本物になり切つてしま漢人の尊敬するものを尊敬し

山下の草澤の間から出た程 女真の末を以て、手にあまる 漢人を制して大清帝国さいふ 古代羅馬の女化を輝きを呼ふ 古代羅馬の女化を輝きを呼ふ 古代羅馬の女化を輝きを呼ふ なまのはこれだけです、これ は三百年以前の清朝の建園に 本的な礎石であつた如く今日 本的な礎石であつた如く今日

白、黒腹の間から湧き上つた き交響巣だ、かかる偉式なる き交響巣だ、かかる偉式なる

の近世史を最も高いさころの

の土は合で偉大なる哲人帝王

今回の職務は私にさつて最 であり心中からや不安を であり心中からや不安を ではであり心中からで不安を ではである他の新指導によ では来賓を代表して

せる場合は連座法を適用し はる場合は連座法を適用し

が方向の間違に氣付き引き

難に設立された中央及び地方

その他一般風俗に関する事意を局長に配した、保甲分憂を局長に配した、保甲分

を脅かす外腿を防衛せしむの法令であつて良民の生活の法令であつて良民の生活の生活の生活の場合にの 

分嶋で観察の貨条泉友人和 でいる途中の災難で未知の工丁目三十七田中政権氏

一馬戦ーを指載した

南廣場以南が

但久的對策とし

つてるた和泉町富の地居住菊呼したので幸び附近で凉を取 したが被害者が泥棒々々さ連

中である、側即导速排された偽を負け領域病院に入院加存の力を通過が 右頭部に挫傷長る約二種深るた際不意におそはれたもので が上告せねば 一

署の日人職員 濱江稅務監督公 大乗し一年毎に交代をしめ 大乗し一年毎に交代をしめ た、而して保甲制度を統ぶ たに保甲分局ならものを投 が不分局の總管轄機類さし

世界 一次 一 神田の物で 神田の物で 間後より根

小波氏に

秩父、高松兩宮

十分酸ハルビンへ出發のはずれの三日間各方前を視察し十日を林柱復十一日午前八時四日の三日間名方前を視察し十

挨拶の偽め二日市内主なる個長多用譽氏は同島幹部粕谷浪品を作用氏を伸び就任

ラジオ中郷

繼の

所を歴訪した

雜音除士

去良好

朝鮮滅信局の研究發表

於て有理能器を同樣明瞭に建 於て有理能器を同樣明瞭に建

話出來る言題信局で確認した

新京郵便局で

渡邊松子爾女史は乗る六日午東京基督教青年曾由比喜代。

[四平街支站發] 蘇洲或信軍

君さ協力難なく賊を選捕した 所印刷所勤務山本仲利(一七) 地工物所店員福田長三郎(四

極刑を望んで居るから上告せず檢察官を職法に上告法規はあるが、被告等は被告は近く判决される譯であるが軍法 陸軍被告は上告せず 一審で結審か をさりラジオ中欄の経音除去所選信局では放送協會ご連絡

取扱つて害た戦信。戦話事務既和の通り從來新京郵便局で 冒趾に移管せられ断京郵便原は本月一日より錦洲唯信取話 事務員通

を明和した如く康熙は「道」さがゲーテ州「詩」さ「現實」さ **奏て出でて舊る、これは世界** 「カ」さの大闘和を身を以て マニストさしてゲーテの存在 は人類の誇りであるさ思ふ。 ふ事さなつたが、同局ではでは事ら郵便事務のみを取

△斯京電城子開聯一氏二十九日死 馬野松島氏。三十一日死去 馬野松島氏。三十一日死去

新原軍部司令官。 新原軍部司令官。 教野代行除 新原ヤマトホテルに於て開催 され、関村参謀副長、小林駐 の大使館参事官。 が野代行除 が原する。 を対し、 の大時半 の大時半 の大時半 官は本領領理事論の在京名士百五十十餘名出席し、席上田代司令 蒙古研究のため來議。 一年 田代憲兵司令官 絵をこの地に送つて以来約 新任披露宴 △新京東四 人場科特委金一圓二十段 出生 人三十個であるさ 古凶嗣福 軍人學告五十錢。

郎氏長女服子さん、十九日駅京東四條明八番地小島戦

新京商店名入

合賜はり度く御願申上ます弊此の微意に御贊问を與へられ、

関係せぬこざを決意しました

本三日県京領事制宮城領非正本三日県京領事制宮城領非正

春頃より満洲戦騒夢事官によられ休校の除儀なきに至つた ちれ休校の除儀なきに至つた 

閉鎖を命ぜらる

代閣下を新司令官に迎へたこさは在議官民及び議別の

司 後七、〇〇 ユュース (南州語) 講師 植松金枝 (南州語) 講師 植松金枝 (南州語) 講師 植松金枝 (南州語) 講師 植松金枝

今日の領別の情勢から申し

押收し同榜を休校せしめたも排縁抗日軍分布闘等の健康を

拜泉の天主教小學校

排日滿教育實施の結果

さ答辭を述べ、同八時成會理 期待するこころ顔る大であ 高適なる関下の地負続倫に で我々は で表演であります。

B B

金二圓五十錢

馬會從事員募集

草人と明石一派 四日が初日

挨

お京青馬供祭部右募集す至急來談の事

反戦會議に呼應

左翼連中が支持の骨を計畫

當局で嚴重警戒中

中であるが、其の第一等手ごやしむべく目下種々研究計畫を計り而目を一新 百合子、河村陽子、川岡干百合子、河村陽子、月曜千・原 の食骸に扮し一躍世界的にが 例のバッグツトの姿骸で鬼洋 好、寬壽郎プロの幹部東正二が、池田芳郎、星満、伊達秀や、池田芳郎、星満、伊達秀 郎。明智京二郎。北村惠夫阪 には簡単に期に美人のサービスできつと御滿足遊ばします御宴會のシーズンが参りました遠來の珍客御歡迎月例御會合

歴書携帯員局郵使課へ出頭せ 6、 志願者は左記了知至急履 して今回事務員及韓信夫の培 超人を要す を有し身体強健、思想 の者間市内に確定なる保 では、高等小県卒業以上の 以上の単校を卒へ身体強化 に確實なる保証人を有する に確實なる保証人を有する が最後の六日は霊夜開演の登をであた。初日の藝園は第一中村三蔵作人か鬼か二場第三中村三蔵作人か鬼か二場第三中村三蔵作人か鬼か二場第三中村三蔵作人が鬼が二場第三中村三蔵作人が鬼が二場第三中村三蔵作人が鬼後の六日は霊夜開演の登 の協洲劇麿を張はしてるたが、ところの加入した大一座が秋で、公岡美代子、前田女子銀 術はへ乗込んで来て四日を初 日に三日間長春盛で開放する

他で味はへの甘味しい料理

都京富士町三了目

サロン

富

電話三四五六番

コックは元ヤマトホテルチーフ

御酒は灘の

御一人様金一圓五十錢より五圓迄

御宴會別選で二十名樣迄

△新京路月町四丁目瓦斯曾社

△東三條通一番地奥田國一氏 長女信子3ん二十二日出牛 公新京日本情通二五黒川重市 氏二女道榮3ん三十日死去 公新京日本情通二五黒川重市 大三女道榮3人三十日死去

新築清契ナル

病室ノ設備アリ 醫學博士鍋谷傳一郎 電話(呼出)三七八五香

鍋谷耳鼻咽喉科療院 編織病院裏⇒二筋目 新京曙町三丁目二十三番地

アデノイド扁桃線疾患

苦膿症

特二難聽耳鳴症(耳硬化症)漫性中耳炎

圖

出版豫定期日 本年十月一日

市內平安町一丁目三番地 京案內 0

右新品同様/品格安ニテ至急管渡シ度シドイツ刺オットー測量、符(足慣八百事)

新京東二條通廿五

濱

屋

のるから、井戸に怪器があると単

置けないので、お朝の部屋へやつ

〇話三七五六番

石

和洋河

\*\*\* 乞工場縱覽 \*\*\*

+

然し出我の命とあつては、徐て

いからないである。

ても、共を埋めて丁ふの、双肢

X

診察時間

至午後六時

自坡 齒京科泉 科袋

醫學士

電話三七〇九

概を立語く事となった。間の屋

なかった。 青山主版は形人根心的 かった。 青山主版は形人根心的

学が住むやうになったのは、 「英方は新島で知るまいが、此郎 した武士の意識地からである。 手前も無と評議も致じ、斯様な母 職がした。 「成程、左縁な由來削きの物でご **東京教教は是だけで演んだ。以** 

寒眠したものと見える」 のから、安心して、 事になつて了った。 戸に観夜されたとけで「問題共 関って無び極異の既が耳に入ら 配信の男がは皮味に

傷のり迷心を起せば凶の人、質査なれば盛迷 苦慮して功成ら

と松脱菊北町の四ヶ間

新京日日新聞社

つばり無夜出るに根準ない

口齒科一般

田

各種印刷を製本 印刷機械及材料

都京吉野町一丁目十四番地

音々が変を近づかないから、あれ

●一白の人 充分なる情折は大なる功果を齎すべき吉は 極阜妄動せざれ 緊張味を欠かす

一割引、八船一割引。 用原間三ケ月)に二ケ月)に二ケ月)

花も質もある

美人揃ひのウエータ連のサ ーピス振りを御覧下さい

ホガラカなホー

御

開

新京川張所郷に二二十番 電話四二三七番 電話四二三七番

1オンカフ ユー

電話二三七九番

亞米利加丸 ばいかる 三大阪商船出帆

ばいかる丸 九月四日 (午前十時大連出机) 行司、神戸(大阪)行

品

九月十二日 九月十一日

全物の事で何座にます

御

挨

拶

を落さぬ機御用心食器洗は私

ますれば衛生は御安心戦闘有りすれば御氣に召すこさお闘合ひ

料材週床

板ヤニペ

木銘板井天

焼 そ ば そ ば 天津ポージ



通日朝橋本日京新

番三二八四話電

(日曜祭日午後休診) 鐵

塔、

橋

梁、

鐵

骨テラ

"

木

般

鐵

骨

製

作

並

建

設

工

**會** 御料理

部 諸 特 鐵

機

械

作

並

鐵

骨

屋

其他

製

鑵

I

无

あつて、微量な作りで配と

ところが背山主臓は井戸の原みところが背山主臓は井戸の原み

長春美容院

のいたい。早速行連れよ」 に致した。今日より類を手元で記れるが、井郎の事からツイあれ切り

「蘇の機でもない。お茶の事であ

『恋太夫々々な』

都十取と既じかって、変に収拾っ

むかだけの配自分が、同心大概

痔疾科

吉野町市場前ミツワ屋書店内

モヒ

瑟

社交服着付

婚禮衣裳着付

I 奉天浪速通 新京住吉町 塲 九 住

即小賣北原紙店 

店計時糜佐

卸問屋

福

田

支

新京日本橋通七二

番三〇一二。六三一二章 材作雜板甲橡 板圖製・一フドヤニペ 飾裝內室•材具建具家 豐

品 店支京新會商川吉懿 香三一九二話電

會 料 席 理 電話二五〇七個 廼

仰用の節は是非 朝日タクシ 富士ダクシー \*電話三二九五番へ 御引立を願ひます 改名致し

司公車動自日朝 目丁三町士富京新